

係留施設使用許可申請書

年 月 日

（申請先）

船長氏名

申請者の氏名又は名称

（法人の場合は、名称・代表者の氏名）

申請者の住所又は所在地

担当者の氏名・連絡先

次のとおり係留施設（岸壁・物揚場）を使用したいので申請します。

【 外航 ・ 内航 】

申請者コード				
船舶 基本 情報	船名		IMO番号（又は船舶番号・漁船登録番号）	
	船種 【 貨物船・コンテナ船・貨客船・客船・油槽船・漁船・その他 】 / 【 汽船・機船・機帆船・その他 】			
	国籍		船籍港	
	総トン数	国際総トン数	重量トン数	全長
	連絡方法	呼出符合（信号符号） 船舶電話番号、インマルサット電話番号、FAX番号その他連絡方法		
船主 等 情報	船主名（所有者名）・住所・電話番号又はFAX番号		（コード）	
	（名前）			
	（住所）			
	（電話番号又はFAX番号）			
	運航者名・住所・電話番号又はFAX番号（運航者と船舶賃借人が異なる場合は、船舶賃借人名・住所・電話番号又はFAX番号を併記すること）			
	（名前）		（コード）	
	（住所）			
入港 情報	入港予定港名		入港予定日時 月 日 時 分	
	停泊目的	希望びよう泊場所	びよう泊予定期間 月 日 時 分から 月 日 時 分まで	
	係留施設（希望船席）名称・場所		（コード）	
	着岸（予定）日時 月 日 時 分		離岸（予定）日時 月 日 時 分	
	移動前停泊場所		移動後停泊場所	
	移動理由	移動予定日時 月 日 時 分	移動後停泊予定期間 月 日 時 分から 月 日 時 分まで	
	運航区分【入港・移動】	着岸舷側【左舷・右舷】	（被）接舷船名	最大喫水（入港から出航まで） (m)
航海 情報	航路名		【優先指定・定期・不定期】	
	仕出港	前港	次港	仕向港
	特定海域の入域の位置及び入域の予定時刻 (入域位置) 【東京湾・伊勢湾・紀伊水道・豊後水道・関門海峡】(予定日時) 月 日 時 分			

(裏)

船名		IMO 番号 (又は船舶番号・漁船登録番号)			
貨物情報	本邦内での陸揚貨物の種類 (積荷地)・数量		入港予定港における船積貨物の種類・数量		
	入港予定港	(種類)	(数量)	(種類)	(数量)
	その他本邦の港 (入港予定港が本邦での最初の寄港地で、かつ、その他本邦の港でも陸揚貨物がある場合に記載)				
危険物情報	入港時	品名 (積荷地)・等級・国連番号・容器等級・引火点 (密閉式による摂氏)		こん包の数・正味重量	船舶内の積付け位置
	出港時				
危険物荷役情報	危険物荷役業者名・電話番号				
	危険物荷役期間 月 日 時 分から 月 日 時 分まで				
保障契約情報	保障契約締結の有無 【有・無】	保障契約証明書等の番号 (保障契約証明書等を有している場合)			
		一般船舶等保障契約証明書			
		難破物保障契約証明書			
		CLC 条約証書			
		バンカー条約証書			
		ナイロビ条約証書			
	保障契約証明書等を有していない場合の記入事項*	①保険者等の氏名又は名称			
		②保障契約の証書の番号			
		③保障契約の有効期間			
		④燃料油濁損害及び船体撤去の費用を担保・填補する契約となっているか	【なっている・なっていない】		
		⑤保障限度額			
	過去1年間の本邦内の港への入港実績の有無 【有・無】				
備考	*総トン数100トン以上1,000トン以下の一般船舶 (燃料油濁損害)、総トン数100トン以上300トン未満の一般船舶 (船骸撤去等の費用) に限り、①～⑤の項目を記載することで、保障契約証明書等に替えることができる。				

(注意) 貨物情報欄の (数量) には、貨物の容積 (容積トン (M/T)) 及び重量 (重量トン (K/T)) をそれぞれ記載してください。

(A4)